



xSPのセキュリティの未来 ～ASPの立場から～

■IT社会を支える企業としての責任が益々重くなる

→以下の対応準備を検討する必要あり！

- 国・自治体向けASP業者はISO15408、CRYPTREC等の安全性基準への対応が一層強化される可能性あり
- Webアプリケーション開発者に対する設計ガイドライン策定への対応
- 情報セキュリティ監査実施やISMS認証取得が一層促進され、将来はASP企業の情報セキュリティ格付けの可能性あり
- ASP事業者間で脆弱性情報やインシデント情報を共有化できるか？(ISP事業者におけるTelecom-ISAC Japan)
- 情報セキュリティインシデントに備えた契約、SLAなどへの対応を迫られる可能性あり
- 外注先、パートナー企業に対するセキュリティ面での監督・監査を強化する必要あり

■ビジネスチャンスとして捉える

- セキュアなASPサービスを提供できれば、他社との差異化要素となりえる！
- 企業は限られたリソースを本業(コア・コンピタンス)へ集中させたいと考えており、セキュリティ運用をアウトソーシングしたいという企業はこれから増えるか！？
- オペレータ、システム開発・運用者の皆さんはセキュリティ資格が今後益々有望か！？